にじいろだより

令和３年 10 月１日発行
第９１号
草加にじいろ保育園

涼しい秋風に、高く澄んだ空、大きく深呼吸したくなるような気持ちのよい季節です。

早いもので、入園、進級してから半年が経ちました。４月のころを思い出すと、どの子もずっとたくましい顔になっている気がします。身長や体重の増加だけでなく、心の成長もふとしたしぐさで感じられます。今月は、運動会があります。大きな行事を一つ経験することで、友達とともに協力し達成感を味わい、自信をつけることができます。例年、運動会を終えた子ども達は、自信に満ち溢れています。保護者の方に演技や競技を披露し、褒めてもらうことで自己肯定感も上がります。今、子ども達は一生懸命に練習を重ねています。特に保育部の子ども達は、練習の時にはできていたのに本番になると恥ずかしさからできなくなる時もあります。運動会当日の出来栄えも大切ですが、それよりも練習してきた過程のほうが大切だと思っています。ご家庭でも練習の様子を聞いてあげてください。緊急事態宣言もあけて、たくさんのお客様のもとで晴れ晴れとした子どもたちの姿をみてもらいたいと思っています。楽しみにしていてください。　　園長　梶　直美

月	火	水	木	金	土	日
行事予定				1 衣替え 英語指導 (2歳～5歳)	2	3
持ち物						
4	5 手洗い指導	6 保育部身体測定	7 体操指導(幼稚部)	8 英語指導 (2歳～5歳)	9	10
11	12 清掃活動 音楽指導	13 交通安全教室	14 体操指導(幼稚部)	15 英語指導 (2歳～5歳)	16 園庭開放	17
夏園服回収						
18	19	20 避難訓練	21 体操指導(幼稚部)	22	23	24 運動会
エプロン・三角巾（そら）						
25	26 プチ体操教室	27 誕生日会	28 体操指導(幼稚部)	29 英語指導 (2歳～5歳) ハロウィン	30	31
集金日	集金日					

……11月の予定……

- 4日　保育部身体測定
- 7日　園庭開放
- 8日　七五三参り
- 9日　芋ほり
- 16日　音楽指導
- 17日　避難訓練
- 20日　子育て講座（制作）
- 27日　避難訓練
- 29日　誕生日会

・芋ほりについて（天候により日程の変動があります。ご了承ください。）

11 月９日（水）に芋ほり（２～５歳児）があります。たいよう組はスコップが必要になります。詳細は後日お知らせします。

・10 月 20 日（水）に４歳児クラスで「きのこさき」を行います。
10 月 18 日（月）・19 日（火）にエプロン・三角巾をお持ちください。

・集金の際のお札は、汚れているお札だと機械で入金できないためご協力をお願いします。

10 月 29 日（金）はハロウィンです。その日は仮装をして登園しても良いです。仮装されるお子様は、その後の保育の為に着替えをお持ちください。

給食だより

～　お月見会　～

９月２１日にお月見会を行い、めろん組～たいよう組はお団子を作りました。

一生懸命こねて手に付いた生地をお友達と見せ合いながら、楽しそうにコロコロと上手に丸めていました。出来たお団子を「見て見て」と、嬉しそうに見せ合う姿がとても微笑ましかったです。

大きいお団子や小さいお団子を作る子、中には大きさを全て一緒にしようとしている子もいて、個性豊かなお団子が出来上がりました。

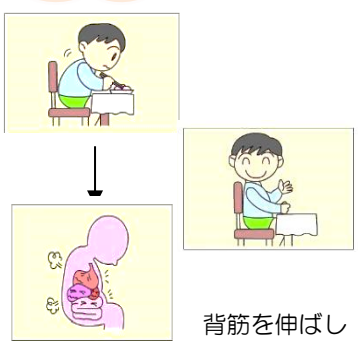
～　正しい姿勢で食べよう　～

給食やおやつの様子を見に行くと、テーブルにひじをついたり、猫背になったりしている姿がみられます。姿勢が悪いと犬食いになったり食具を正しく使ったりすることができず、上手に食べることができません。

正しい姿勢で食べることで良く噛むことができ、あごの発達につながります。また、食べ物の消化・吸収も良くなり、元気良く体を動かせます。

＊10月の給食目標＊

正しい姿勢で食べよう！



猫背でたべると、食べ物の通り道が押しつぶされてしまいます。

背筋を伸ばして食べると体内もスッキリ！

[正しい姿勢チェック]

□テーブルに向かってまっすぐ座る。
□背筋をまっすぐ伸ばす。
□テーブルとおへその間はこぶしひとつあける。
□テーブルにひじをついて食べない。
□足を組んだり、ブラブラしたりしない。

保健だより

保健目標…風邪を引かない元気な体

先月１５日、園医の先生による全園児対象の健康診断がありました。園医の先生にきちんと挨拶をし、泣かずに診察を受ける事が出来ていました。

秋かぜに注意

秋は、気温差が激しい為、風邪を引きやすくなりますので、ご家庭でも首元や背中を触るなどして確認し、汗をかいている様であれば衣服を取り換えてあげましょう。

園でも体に触れたり、衣類を調整したり声掛けをする様にしています。

10 月１０日は目の愛護デー

子どもの目は毎日発達しており、両目の視力機能は６歳頃にほぼ完成すると言います。その後に視力が低下するのは、姿勢や体の動かし方が関係していると言われています。自然の中で充分に遊び・外の景色をたくさん見ることで、お子様の目の健康を守っていきたいものです。